

カリキュラム

コースコード：21-35

タイトル	組織風土づくりの考え方・進め方			
サブタイトル	イキイキと働ける職場づくりと組織の活性化			
研修のねらい	企業には、環境変化に合わせて先を読みながら組織を変革し、強みを発揮し続けることが求められます。また、ダイバーシティや働き方改革、リモートワークへの対応等、社員が安心して働ける環境を整えるとともに、自律的な改善や創造的な提案が行われる組織風土を構築していくことが重要です。 本研修では、社員がイキイキと働き、能力を十分に発揮できる組織風土づくりの考え方や進め方について、グループワークや自社研究を交えて実践的に学びます。			
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの時代を生き抜く強い組織づくりについて学びます。 ・自律的型人材を育てるポイントについて学びます。 ・自社の将来に向けた変革シナリオを作成します。 			
対象者	経営幹部、管理者 ・組織やチームを活性化させたい方 ・職場の雰囲気づくりに悩んでいる方 ・組織改革の任務に携わる方 ※自社の組織風土変革シナリオの策定に取り組むため、1社から複数名での参加が効果的です。	定員	25名	
		研修期間/時間数	2021年12月6日(月)～8日(水)	
			3日	21時間
		会場	中小企業大学校 瀬戸校	
		受講料	32,000円	

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師
12/6 (月)	9時20分～9時40分	開講式・オリエンテーション		
	9時40分～12時40分 (3H)	組織風土とは	強い組織づくりのあり方や組織風土の本質について理解するとともに、自社の現状を確認します。 ・これからの時代を生き抜くための強い組織づくりとは ・個業化が蔓延した組織の末路 ・なぜイキイキした組織風土が求められるのか ・自社研究①「組織風土の現状と課題」(演習)	株式会社エム・イー・エル 取締役 佐藤 康二
	13時40分～17時40分 (4H)	企業ミッション・ビジョンの共有と浸透	組織風土を構築する際に不可欠なビジョンや方向性を全社員が共有・理解するためのポイントを、演習を交えて学びます。 ・持続可能な経営と組織風土の関係 ・経営の未来、これからの方向性を考える ・ビジョンの設定と共有・浸透で自ら動く社員に変える ・なぜ人は本気で働かないのか(演習) ・自社研究②「自社のビジョン共有の現状と課題」(演習)	
9時00分～12時00分 (3H)	信頼関係を高める コミュニケーション	組織を活性化させ、信頼関係を高めるために効果的なコミュニケーション方法について学びます。また、演習を交えて、組織風土を見直す際の取り組み方について理解を深めます。 ・多様性への取り組みが打開のカギ ・組織を活性化させるコミュニケーションとは ・コミュニケーションとOJT(演習) ・自社研究③「自社のコミュニケーションの現状と課題」(演習)		
13時00分～15時00分 (2H)		組織の中核を担う協働意欲の高い人材を育てるポイントを学びます。また、組織の機能や意思決定プロセス、組織づくりの進め方を演習を交えて学びます。		
15時00分～17時30分 (2.5H)		・ESと従業員エンゲージメント ・自律型人材を生み出す仕事の任せ方 ・組織の意思決定プロセスを知る ・自社の未来の組織図をつくる(演習) ・自社研究④「自社の人材育成の現状と課題」(演習)		
12/8 (水)	9時00分～12時00分 (3H)	自律型人材を育てる 仕掛けづくり	これまでの学びをふまえ、自社の将来に向けた変革シナリオを検討・作成し、発表します。 ・変革の阻害要因は何か ・儲からない会社の5つの悪癖 ・自社研究⑤「自社の組織改革の未来 チャレンジ宣言」(演習) ・自社研究の成果発表と評価 ・研修のまとめ	
	13時00分～16時30分 (3.5H)	自社の変革シナリオの作成		
	16時40分～16時50分	閉講式		

講師氏名	略歴
佐藤 康二 (さとう こうじ) 株式会社エム・イー・エル 取締役 中小企業診断士	福岡大学商学部商学科卒業後、民間企業勤務を経て起業。その経験を活かして1995年に(株)エム・イー・エルに入社し、コンサルタントに転身。現在、同社取締役として企業の業績向上コンサルティングや組織活性化・人材開発の支援を行う。「なぜ人は本気で働かないのか」等の著作を含め、組織開発を通じた業績向上、売上アップをテーマに顧客接点の水準を高める価値づくりと、社員がイキイキ働ける職場づくりに注力。理念を重視したビジョン型経営を中小企業に導入し、目標設定と計画立案、その実行と進捗管理までを支援して多くの顧問先で業績向上を実現している。中小企業大学校をはじめ公的機関での研修講師としても豊富な実績を有する。